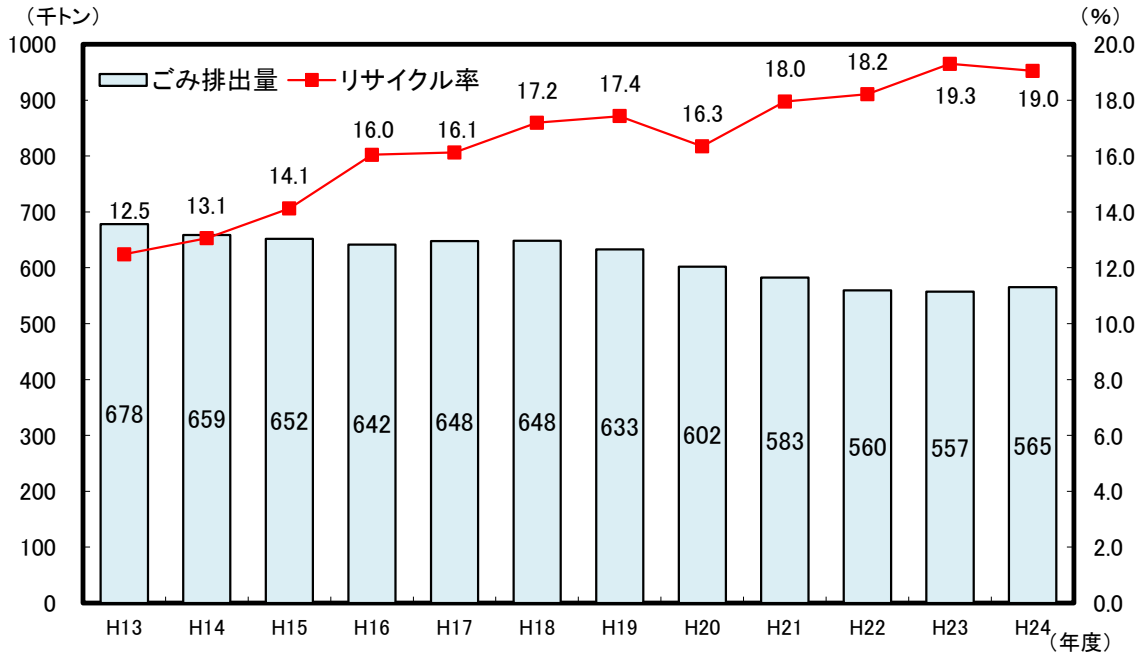


熊本県のごみ排出量（千トン）及びリサイクル率（％）の推移



解 説

【概要】

平成24年度における本県のごみの排出量は565千トンと、H13以降最も排出量が少なかったH23から1.4%増加した。

一人一日当たりの排出量は845gで、全国平均（963g）と比較しても少ない量となっている。

また、ごみの資源化（リサイクル）も進み、平成24年度のリサイクル率は前年度より0.3ポイント下がって19.0%となり、全国平均20.4%との差は1.4ポイントとなった。

○減量処理率

一般廃棄物は、直接埋め立てられるもの、焼却されるもの、焼却以外の方法で中間処理されるものに大別される。直接埋め立てられる廃棄物、焼却残さ、焼却以外の中間処理施設の処理残さを合わせたものが最終処分場に埋め立てられる量になる。焼却や破碎処理あるいは資源化等の中間処理を行ったごみの割合を「ごみ減量処理率」と言う。

○リサイクル率

資源化されたごみの量 ÷ ごみの収集量 × 100

○ごみ収集率

ごみの収集量 ÷ ごみの排出量 × 100

○一人一日当たりごみ排出量

ごみの排出量 ÷ 総人口 ÷ 366日

資料出所	調査期日	調査周期
「一般廃棄物処理実態調査」 環境省	平成24年度	毎年